



平成 30 年 11 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社エラン

代表者名 代表取締役社長 櫻井 英治

(コード番号 6099 東証第一部)

問合せ先 取締役 CFO 管理本部長 原 秀雄

(TEL. 0263-29-2684)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 11 月 9 日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 30 年 8 月 10 日に公表した平成 30 年 12 月期の通期業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 12 月期 通期連結業績予想数値の修正 (平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	18,500	1,150	1,150	760	50.61
今回修正予想 (B)	18,500	1,250	1,250	820	54.54
増減額 (B-A)	—	100	100	60	—
増減率 (%)	—	8.7	8.7	7.9	—
(参 考) 前 期 実 績	15,466	912	923	657	44.23

2. 平成 30 年 12 月期 通期個別業績予想数値の修正 (平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	16,300	900	970	660	43.95
今回修正予想 (B)	16,300	1,000	1,070	720	47.89
増減額 (B-A)	—	100	100	60	—
増減率 (%)	—	11.1	10.3	9.1	—
(参 考) 前 期 実 績	13,971	735	798	556	37.43



3. 修正の理由

(連結)

主として、通期個別業績予想の修正の理由により、通期連結業績予想を修正するものです。

(個別)

当事業年度より取り組んでいる収益性改善策の効果が顕在化していることや、販売費及び一般管理費の発生額が当初想定していた額を下回っていることなどに起因する増益効果が、西日本豪雨災害に伴う新規施設の導入時期の延期及び酷暑によるリネン使用量の増加の影響を吸収し、平成30年12月期第2四半期累計期間に続き、第3四半期累計期間の利益水準も堅調に推移しました。

その結果、平成30年12月期通期の個別業績予想につきましては、営業利益、経常利益、当期純利益がそれぞれ前回予想（平成30年8月10日公表）を上回る見込みとなりました。

※ 業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以 上